



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社 ニッキ
 コード番号 6042 URL <http://www.nikkinet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 和田 孝
 (氏名) 田中 宣夫

TEL 046-285-0227

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,651	△19.7	△24	—	△7	—	△48	—
2020年3月期第1四半期	2,055	6.9	172	6.1	169	△39.0	74	△64.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △19百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △27百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△25.55	—
2020年3月期第1四半期	39.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	13,045	7,350	56.1	3,868.00
2020年3月期	13,056	7,530	57.4	3,959.96

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 7,320百万円 2020年3月期 7,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	△27.3	△320	—	△80	—	△90	—	△47.63
通期	6,400	△15.0	85	△86.7	50	△93.0	10	△98.0	5.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	2,000,000 株	2020年3月期	2,000,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	107,336 株	2020年3月期	107,336 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	1,892,664 株	2020年3月期1Q	1,882,370 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた緊急事態宣言による休業要請・外出自粛要請や渡航規制等により、企業活動や個人消費に大きな影響を及ぼし、景気は極めて厳しい状況で推移しました。

また、世界経済も、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、米中貿易摩擦の長期化等の下振れ要因も併存し、先行きは一段と不透明感を増しております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により国内外の需要が大きく落ち込んだため、ガス機器、汎用機器、自動車機器の各部門で売上が前年同期を下回り、連結売上高は16億5千1百万円（前年同期比19.7%減少）となりました。

損益につきましては、生産体制の見直しや固定費の削減等に努めて参りましたが、売上高の減少等により、営業損失は2千4百万円（前年同期は1億7千2百万円の営業利益）、経常損失は7百万円（前年同期は1億6千9百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4千8百万円（前年同期は7千4百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

ガス機器事業は、中国市場向け製品の販売減少等により、売上高は5億6千6百万円（同34.4%減少）、セグメント損失は1億2千万円（前年同期は3千5百万円の利益）となりました。

汎用機器事業は、主要マーケットである米国市場の販売減少等により、売上高は8億4千8百万円（同7.9%減少）、セグメント利益は9百万円（同67.2%減少）となりました。

自動車機器事業は、ロックダウン等の影響により、インド市場の売上が減少したため、売上高は9千7百万円（同26.4%減少）、セグメント損失は1千6百万円（前年同期は0百万円の利益）となりました。

不動産賃貸事業は売上高1億3千8百万円（同0.3%増加）、セグメント利益は1億3百万円（同3.6%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は130億4千5百万円と、前連結会計年度末と比べて1千1百万円減少しました。主な増減項目は、現金及び預金の減少（2億8千9百万円）、投資有価証券の増加（1億1千4百万円）、その他の有形固定資産の増加（9千7百万円）、その他の流動資産の増加（5千9百万円）であります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は56億9千4百万円と、前連結会計年度末と比べて1億6千8百万円増加しました。主な増減項目は、その他の流動負債の増加（3億1千9百万円）、賞与引当金の減少（7千1百万円）、電子記録債務の減少（4千7百万円）、未払法人税等の減少（4千3百万円）であります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は73億5千万円と、前連結会計年度末と比べて1億8千万円減少しました。主な増減項目は、利益剰余金の減少（2億9百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（8千万円）、為替換算調整勘定の減少（4千6百万円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月29日に開示いたしました第2四半期累計期間の連結業績予想値、通期連結予想値の変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,199,350	3,909,444
受取手形及び売掛金	892,428	908,771
電子記録債権	294,824	305,103
商品及び製品	970,746	979,149
仕掛品	1,069,691	1,105,908
原材料及び貯蔵品	73,228	68,011
その他	179,201	238,684
貸倒引当金	△6,415	△5,819
流動資産合計	7,673,054	7,509,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,650,303	2,623,373
機械装置及び運搬具（純額）	880,845	874,833
その他（純額）	676,242	774,128
有形固定資産合計	4,207,392	4,272,336
無形固定資産	53,395	49,675
投資その他の資産		
投資有価証券	1,071,139	1,185,546
その他	51,727	28,281
投資その他の資産合計	1,122,867	1,213,828
固定資産合計	5,383,655	5,535,839
資産合計	13,056,709	13,045,093
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	355,844	335,702
電子記録債務	323,950	276,720
短期借入金	2,404,014	2,400,000
未払法人税等	57,285	13,375
賞与引当金	150,316	78,703
その他	545,924	865,046
流動負債合計	3,837,335	3,969,548
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付に係る負債	882,360	859,430
その他	756,471	815,815
固定負債合計	1,688,832	1,725,245
負債合計	5,526,167	5,694,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	44,762	44,762
利益剰余金	6,844,872	6,635,633
自己株式	△253,426	△253,426
株主資本合計	7,136,208	6,926,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	436,031	516,821
為替換算調整勘定	△42,553	△89,364
退職給付に係る調整累計額	△34,811	△33,597
その他の包括利益累計額合計	358,666	393,859
非支配株主持分	35,667	29,469
純資産合計	7,530,541	7,350,299
負債純資産合計	13,056,709	13,045,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,055,603	1,651,431
売上原価	1,511,871	1,344,716
売上総利益	543,731	306,715
販売費及び一般管理費	371,550	330,798
営業利益又は営業損失(△)	172,181	△24,083
営業外収益		
受取利息	2,704	3,853
受取配当金	37,047	27,663
その他	3,594	6,092
営業外収益合計	43,346	37,609
営業外費用		
支払利息	7,138	7,673
為替差損	38,620	12,889
その他	0	0
営業外費用合計	45,759	20,562
経常利益又は経常損失(△)	169,768	△7,036
特別損失		
固定資産除売却損	20	0
特別損失合計	20	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	169,748	△7,036
法人税等	88,549	63,457
過年度法人税等	—	△17,981
四半期純利益又は四半期純損失(△)	81,198	△52,512
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	7,041	△4,151
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	74,157	△48,361

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	81,198	△52,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107,549	80,789
為替換算調整勘定	△5,925	△48,857
退職給付に係る調整額	4,498	1,214
その他の包括利益合計	△108,976	33,146
四半期包括利益	△27,777	△19,366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,361	△13,168
非支配株主に係る四半期包括利益	7,583	△6,197

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済環境は世界的に急激に悪化しており当社グループにつきましても、顧客からの受注の減少が顕著になって来ております。このような環境下においては、新型コロナウイルス感染症の収束時期は未だ不透明であり、経済活動への影響を予測することが非常に難しい状況となっております。このため、当社グループにおいては、第3四半期以降徐々に回復傾向になると見込んでいるものの、2021年3月までは当該影響が継続するものと仮定し、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による影響は、不確定要素が多いことから、翌連結会計年度以降の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ガス機器 事業	汎用機器 事業	自動車機 器事業	不動産賃 貸事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	862,940	921,141	132,978	138,542	2,055,603	—	2,055,603
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	862,940	921,141	132,978	138,542	2,055,603	—	2,055,603
セグメント利益	35,774	27,991	749	107,665	172,181	—	172,181

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ガス機器 事業	汎用機器 事業	自動車機 器事業	不動産賃 貸事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	566,316	848,243	97,910	138,962	1,651,431	—	1,651,431
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	566,316	848,243	97,910	138,962	1,651,431	—	1,651,431
セグメント利益又は損 失(△)	△120,124	9,176	△16,938	103,803	△24,083	—	△24,083

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(重要な後発事象)

(子会社の事業休止)

当社は、2020年7月31日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるNIKKI AMERICA FUEL SYSTEMS, LLCの事業を休止する旨を決議いたしました。

1. 事業休止の理由

NIKKI AMERICA FUEL SYSTEMS, LLC は、2005年11月の設立以降、当社の米国における汎用機器事業の生産拠点として汎用気化器等の生産を行ってまいりましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響等により事業環境が急変しており、同社の業績は急速に悪化しております。

また、今後の先行きも極めて不透明な状況となっていることから、当社グループ全体の生産体制・生産拠点の見直しを行い、グループ全体の生産性・収益性の改善・向上を図るために、同社の事業休止を決定いたしました。

今後、同社につきましては、保有する資産の有効活用等を検討してまいります。

2. 事業休止会社の概要

- | | |
|--|---|
| (1) 商号 | NIKKI AMERICA FUEL SYSTEMS, LLC |
| (2) 代表者 | 社長 大野 博正 |
| (3) 所在地 | アメリカ合衆国アラバマ州オーバーン市 |
| (4) 設立年月 | 2005年11月 |
| (5) 主な事業内容 | 汎用エンジン用気化器の製造・販売 |
| (6) 資本金 | 623万米ドル |
| (7) 株主構成・比率 | 当社米国子会社 (NIKKI AMERICA, INC.) 70%、Briggs & Stratton Corporation 30% |
| (8) 最近事業年度における業績 (2019年12月期) (1米ドル=109.56円で計算) | |
| | 売上高 16,156千米ドル (1,770百万円) |
| | 営業利益 85千米ドル (9百万円) |
| | 経常利益 138千米ドル (15百万円) |
| | 当期純利益 15千米ドル (1百万円) |
| | 総資産 11,117千米ドル (1,217百万円) |
| | 純資産 349千米ドル (38百万円) |

3. 今後の日程

2020年8月事業休止予定

4. 業績への影響

本事業休止が当社グループの業績に与える影響につきましては、現在精査中ではありますが、今後開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示致します。